

兵庫県医師会医療支援チーム（第36陣）「宮城県災害支援現地報告」

尼崎市医師会 安藤 史隆

石巻中学では10数名、同体育館、図書館・山下中学では夫々数名の方々が診療を必要とした。住吉中学・中央公民館へは午前中に看護師が訪問し異常がある方・診察を希望される方を診る予定にしていたが該当者は少なかった。過去の申し送りノートに記載されていた要注意者のフォローが途絶えている方数名を確認して貰ったが問題となる方は居られなく、心のケア対象の方が多かった。虚血性心疾患・甲状腺疾患で震災後全く未検査の方に受診を勧めたが受け入れられなかった。また管理不十分な高血圧患者が散見された。これらの定期受診拒否の理由は家の片づけ、交通手段の不便さ、PTSDと考えられる精神状態かと推測された。昼間の在所者数から考えると、夜間診療を行えば治療を要する多くの方が居られると推測される。また震災後ほとんど入浴できていない強いアトピー症状の避難中学生が見られた。慢性状況に向けての診療体制・環境整備が急がれる。なお現在日赤は所謂新患を受け付けていない、との事であったが、直接地域医療室に状態を説明すると快く受け入れて貰えた。